

令和元年

e~COといっぱいアイデア大募集!

「環境にやさしいe~COと」部門

小学生の部

最優秀賞



「家族みんなで楽しくなるecoデー」



後藤 優乃 さん

家族やみんなでecoデーの日にちとそのときに何をecoするかを決める。その日 cameたら、家族やみんなで決めたことに取り組みます。

たとえば、水をecoするときは、毎月の使用量をチェックして、次は、OOLへらすや、1人1人が取り組めるものを考える。カレンダーやメモに書いておくと分かりやすいと思います。

優秀賞

「家の電気をせつやくしよう!!」



三田 明輝穂 さん



家の電気をせつやくしましょう。私のアイデアですが、家の電気をせつやくするには「外さん歩」をしたり、ショッピングなどをしましょう。とくに朝や昼、明るい時にやるといいです。みなさんこの活動を進んでみてください。
みんなでいいかんきょうを作りましょう。

「道路のざっそうをなくす方法」



越中 翔 さん



やかんにお湯をわかして、ざっ草にかけます。次の日には茶色になります。根っこからかれるので、しばらくは生えてきません。薬品を使わないので地球にやさしいです。
注意点
雨の日には、こう果ができません。

令和元年

e~COといっぱいアイデア大募集!

「環境にやさしいe~COと」部門

一般の部

最優秀賞



「My○○は地球を救う」



大橋 るりさん

使い捨ての箸や、ペットボトル飲料、コンビニやスーパーのお弁当、スーパー袋は、ごみをどこかで捨てることができるし、出勤前や登校前の時間がないときは楽ができるけれど、ごみが出るし、分別が適当な人もいたりする。そのなかで My ボトル、My 箸、My 弁当、My バックを持参する、少しの手間を惜しまずに行うことによって、ごみは減り、環境汚染もたくさんの人が努力すれば和らげることができるかもしれない。

優秀賞

「365日自転車」



坂下 みらのさん



石川県などの冬に雪が降ったり地面が凍結する地域では冬の自転車利用は危険のためレンタカーをしたり、バス、自家用車で行動することが多くなると予想される。しかし、自動車や大型車よりは自転車の方が排気ガスが出ないので環境にいい。自転車をレンタルすることで維持費もかからないだろうと考える。タイヤを冬用タイヤにして自転車にとうめいな屋根をつけることで、冬でも利用できるしペダルをこぐことで体もポカポカする移動手段となる。

「海の清掃」



反保 優希さん



夏休みに海に行った時に砂浜にゴミがたくさん落ちていたのを見つけた。これを見て海で暮らしている魚や砂浜で遊んでる子供たちが怪我をしないためにも、海の清掃をしなければいけないと考えた。このままのペースで海にゴミが捨てられていくと2050年の海には魚よりもごみが多くなるというのを聞いた。こうなると新鮮な魚はもうほとんど食べられないことになる。海にゴミを捨てることは、人間にとっても魚にとってもデメリットなのだ。このことを改善するために、海の清掃をし、少しでも環境を良くすることが大切だと考える。

令和元年

e~COといっぱいアイデア大募集!

「くらしと環境にやさしいe~COと」部門

小学生の部

最優秀賞



「たのしくあらいものができるエコミュージックボイス」



宮崎 莉子 さん

家の中で水のつかう量を言ってくれるきかい、1日のあいだ2000L以上つかうと「つかいすぎ」といってくれる。2000L以下だと音楽とレベルがUP(アップ)する。あらいものもたのしくなるように音楽がきける。

優秀賞

「ペットボトルがおもちゃに変身」



岡崎 芽依 さん



ペットボトルをすてずにおもちゃを弟に作ったらいいと思いました。ペットボトルでおもちゃを作ると、おもちゃも買わなくていいし、弟もよるこぶしゴミにすてなくていいからです。

「必要なものいがい、買わない!」



山外 裕真 さん



必要な物い外買わないようにするとお金のむだ使いにはならないし、ごみの量もへって一石二鳥です。だから上の女の子のように、どうせする物を「買って」とおねだりするのをやめたらパパもこまらないし、ゴミもへるし、お金もせつやくできて一石三鳥にもなります。

令和元年

e~COといっぱいアイデア大募集!

「くらしと環境にやさしいe~COと」部門

一般の部

最優秀賞



「貸し出しマイバッグ」



チームレジスタンス さん

松田 健介さん、久徳 泰成さん、勝裕 颯さん、野畠 歌乃さん、二木 結子さん、田畑 響さん

私たちは高校でレジ袋を削減するために、購買でマイバッグを貸し出す仕組みを考えました。貸し出す理由は、マイバッグの使用が少ない原因が、マイバッグを持ってくるとを忘れることにあったと感じたからです。工夫した点はバッグに店のロゴを入れることで盗難防止、広告の効果を生み出せるようにしたこと。また将来的には、SNS を使ってデザインコンペティションを開催し、デザインの向上と認知度アップを図ります。

優秀賞

「人カアシストの電気バス」



宮本 道子さん

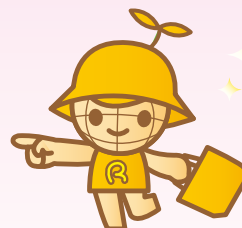


足こぎ発電可能な電気バス。足こぎ無しでも走行できるが、足こぎすれば省エネとなり、運転手と乗客を健康にする。
・運転席と乗客席の8割程度が足こぎ仕様
・足こぎメーターにより(各席にあり)、こいだ量に応じて運賃が安くなる
・体を動かすのは気持ち良い!
運転手を求人募集した場合、この新仕様のバスに乗れること、そして仕事をしながら健康づくりができることで、応募急増間違いなし! 企業高感度もアップ!

「手作り弁当でごみを少なく!」



田隈 美緒 さん



一人暮らしを始めてコンビニやスーパーでお弁当やお惣菜を買うことが多くなり、生活している中でプラごみをたくさん出してしまっていると感じました。大学へ行くときコンビニでお弁当を買わないで自分で作ったお弁当を持っていくようにすれば、容器のプラごみが減らせ、さらに余り物の食材を捨てなくて済むのでエコにつながると思います。料理の腕も上達できます!